



2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年11月8日

上場会社名 株式会社 カネミツ 上場取引所 東
 コード番号 7208 URL <http://kanemitsu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金光 俊明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 (氏名) 金光 秀治 TEL 078 (911) 6645
 四半期報告書提出予定日 2018年11月8日 配当支払開始予定日 2018年12月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	4,591	△1.7	518	△3.6	524	3.2	388	9.9
2018年3月期第2四半期	4,673	6.9	537	44.9	507	62.6	353	49.1

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 265百万円 (△37.9%) 2018年3月期第2四半期 426百万円 (-)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	75.87	—
2018年3月期第2四半期	69.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第2四半期	13,106	9,240	68.4	1,750.61
2018年3月期	13,048	9,019	67.0	1,710.16

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 8,968百万円 2018年3月期 8,744百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	10.50	—	12.00	22.50
2019年3月期	—	12.50	—	—	—
2019年3月期 (予想)	—	—	—	12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想の修正については、本日（2018年11月8日）公表いたしました「剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,100	△4.2	920	△8.0	910	△6.5	650	△11.1	127.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（2018年11月8日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期2Q	5,129,577株	2018年3月期	5,119,477株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	6,249株	2018年3月期	6,249株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期2Q	5,117,257株	2018年3月期2Q	5,113,245株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、相次いで発生した自然災害や通商問題の動向等による影響が懸念されるなか、堅調な設備投資や雇用環境の改善等により、穏やかな回復基調で推移しました。

自動車業界におきましては、登録車の需要は低迷しているものの、軽自動車の販売が好調であったため、国内の販売台数は前年同四半期比横ばいとなりました。

このような経済状況のもとで、当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）の売上高は4,591百万円（対前年同四半期81百万円減少[△1.7%]）となりました。利益面では、営業利益518百万円（対前年同四半期19百万円減少[△3.6%]）、経常利益524百万円（対前年同四半期16百万円増加[3.2%]）、親会社株主に帰属する四半期純利益388百万円（対前年同四半期34百万円増加[9.9%]）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

日本は売上高2,990百万円（対前年同四半期204百万円減少[△6.4%]）、営業利益239百万円（対前年同四半期34百万円減少[△12.6%]）となりました。東南アジアは売上高1,111百万円（対前年同四半期83百万円増加[8.2%]）、営業利益75百万円（対前年同四半期16百万円増加[27.6%]）、中国は売上高636百万円（対前年同四半期14百万円増加[2.4%]）、営業利益168百万円（対前年同四半期7百万円増加[4.9%]）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は13,106百万円となり、前連結会計年度末に比べ58百万円の増加となりました。流動資産は156百万円増加しましたが、主として現金及び預金の増加274百万円、受取手形及び売掛金の減少123百万円、原材料及び貯蔵品の増加3百万円等によるものであります。固定資産は98百万円減少しましたが、主として建物及び構築物の減少76百万円、機械装置及び運搬具の減少94百万円、建設仮勘定の減少65百万円、投資有価証券の増加29百万円、関係会社株式の増加113百万円、その他の減少5百万円等によるものであります。

負債は3,865百万円となり、前連結会計年度末に比べ163百万円の減少となりました。流動負債は95百万円減少しましたが、主として支払手形及び買掛金の減少89百万円、賞与引当金の増加46百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加59百万円、その他の減少117百万円等によるものであります。固定負債は67百万円減少しましたが、主として繰延税金負債の増加15百万円、退職給付に係る負債の減少19百万円、その他の減少60百万円等によるものであります。

純資産は9,240百万円となり、前連結会計年度末に比べ221百万円の増加となりました。主として利益剰余金の増加326百万円、為替換算調整勘定の減少128百万円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は68.4%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、2,346百万円と、前連結会計年度末と比べ、274百万円の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は752百万円(対前年同四半期34百万円減少[△4.4%])となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益541百万円(対前年同四半期33百万円増加[6.7%])、減価償却費329百万円(対前年同四半期18百万円減少[△5.4%])、退職給付に係る負債の減少額18百万円(対前年同四半期10百万円増加[147.5%])、法人税等の支払額104百万円(対前年同四半期121百万円減少[△53.7%])となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は436百万円(対前年同四半期203百万円減少[△31.9%])となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出254百万円(対前年同四半期159百万円減少[△38.6%])、投資有価証券の取得による支出7百万円(対前年同四半期1百万円の増加[15.8%])、関係会社株式の取得による支出114百万円(前年同四半期はありません)、預り保証金の返還による支出70百万円(対前年同四半期187百万円減少[△72.7%])となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は10百万円(前年同四半期は326百万円の使用)となりました。これは主に長期借入れによる収入127百万円(前年同四半期はありません)、長期借入金の返済による支出67百万円(対前年同四半期44百万円減少[△39.8%])、配当金の支払額61百万円(対前年同四半期とほぼ同額)、非支配株主からの払込みによる収入17百万円(前年同四半期はありません)となったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2018年5月11日に公表いたしました2019年3月期の通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(2018年11月8日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,071,657	2,346,140
受取手形及び売掛金	2,089,702	1,966,364
電子記録債権	589,870	591,359
商品及び製品	100,458	109,753
仕掛品	392,820	427,883
原材料及び貯蔵品	73,310	76,510
その他	104,284	60,576
流動資産合計	5,422,104	5,578,587
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,488,088	3,446,487
減価償却累計額	△1,691,857	△1,726,648
建物及び構築物 (純額)	1,796,230	1,719,839
機械装置及び運搬具	7,964,754	7,911,570
減価償却累計額	△5,786,160	△5,827,344
機械装置及び運搬具 (純額)	2,178,594	2,084,225
工具、器具及び備品	1,070,883	1,077,573
減価償却累計額	△874,381	△892,403
工具、器具及び備品 (純額)	196,502	185,170
土地	2,131,519	2,127,675
建設仮勘定	374,219	309,136
有形固定資産合計	6,677,066	6,426,047
無形固定資産	100,945	115,887
投資その他の資産		
投資有価証券	639,466	669,408
関係会社株式	86,661	200,493
その他	121,869	116,033
投資その他の資産合計	847,996	985,935
固定資産合計	7,626,007	7,527,870
資産合計	13,048,112	13,106,457

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,056,769	967,068
短期借入金	797,603	784,177
1年内返済予定の長期借入金	142,498	202,124
未払法人税等	103,684	129,693
賞与引当金	156,666	203,363
役員賞与引当金	16,452	8,820
その他	766,399	649,348
流動負債合計	3,040,074	2,944,596
固定負債		
長期借入金	382,186	378,286
長期未払金	46,380	46,380
繰延税金負債	211,561	227,478
退職給付に係る負債	246,914	227,037
その他	101,713	41,712
固定負債合計	988,757	920,895
負債合計	4,028,831	3,865,492
純資産の部		
株主資本		
資本金	551,099	556,073
資本剰余金	445,219	450,193
利益剰余金	7,201,257	7,528,154
自己株式	△6,686	△6,686
株主資本合計	8,190,890	8,527,735
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	251,713	267,550
為替換算調整勘定	301,835	173,696
その他の包括利益累計額合計	553,549	441,247
非支配株主持分	274,841	271,982
純資産合計	9,019,280	9,240,965
負債純資産合計	13,048,112	13,106,457

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	4,673,451	4,591,920
売上原価	3,363,852	3,321,874
売上総利益	1,309,598	1,270,045
販売費及び一般管理費	771,904	751,852
営業利益	537,693	518,193
営業外収益		
受取利息	1,382	2,638
受取配当金	6,671	7,973
持分法による投資利益	—	5,342
為替差益	624	—
その他	5,543	4,474
営業外収益合計	14,222	20,428
営業外費用		
支払利息	11,924	10,837
持分法による投資損失	12,044	—
為替差損	—	3,064
その他	20,000	590
営業外費用合計	43,968	14,492
経常利益	507,947	524,129
特別利益		
固定資産売却益	1,613	1,628
補助金収入	—	20,883
保険解約返戻金	—	938
特別利益合計	1,613	23,450
特別損失		
固定資産売却損	1,954	575
固定資産除却損	124	5,579
特別損失合計	2,079	6,154
税金等調整前四半期純利益	507,480	541,425
法人税、住民税及び事業税	118,905	146,216
法人税等調整額	41,414	6,448
法人税等合計	160,320	152,664
四半期純利益	347,160	388,760
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,264	504
親会社株主に帰属する四半期純利益	353,425	388,255

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	347,160	388,760
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	65,339	15,837
為替換算調整勘定	13,878	△134,006
持分法適用会社に対する持分相当額	495	△5,509
その他の包括利益合計	79,712	△123,678
四半期包括利益	426,873	265,081
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	432,428	275,954
非支配株主に係る四半期包括利益	△5,554	△10,872

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	507,480	541,425
減価償却費	348,213	329,413
賞与引当金の増減額 (△は減少)	30,228	48,229
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△8,830	△7,632
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△7,413	△18,351
受取利息及び受取配当金	△8,053	△10,611
支払利息	11,924	10,837
持分法による投資損益 (△は益)	12,044	△5,342
補助金収入	—	△20,883
固定資産売却損益 (△は益)	341	△1,053
固定資産除却損	124	5,579
保険解約損益 (△は益)	—	△938
売上債権の増減額 (△は増加)	13,407	94,613
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,408	△60,242
仕入債務の増減額 (△は減少)	228,771	△75,290
その他	△105,667	30,072
小計	1,020,162	859,825
利息及び配当金の受取額	8,049	10,206
利息の支払額	△14,434	△12,822
法人税等の支払額	△226,220	△104,642
営業活動によるキャッシュ・フロー	787,556	752,567
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△413,933	△254,104
有形固定資産の売却による収入	1,841	2,886
有形固定資産の除却による支出	—	△5,070
無形固定資産の取得による支出	△1,094	△11,736
投資有価証券の取得による支出	△6,367	△7,372
関係会社株式の取得による支出	—	△114,000
保険積立金の解約による収入	—	2,291
預り保証金の返還による支出	△258,410	△70,563
預り保証金の受入による収入	37,812	—
補助金の受取額	—	20,883
その他	131	697
投資活動によるキャッシュ・フロー	△640,020	△436,088
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△148,983	4,733
長期借入れによる収入	—	127,075
長期借入金の返済による支出	△112,509	△67,723
リース債務の返済による支出	△602	△527
自己株式の取得による支出	△60	—
配当金の支払額	△61,114	△61,189
非支配株主からの払込みによる収入	—	17,355
非支配株主への配当金の支払額	△2,898	△9,342
財務活動によるキャッシュ・フロー	△326,168	10,381
現金及び現金同等物に係る換算差額	△124	△52,377
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△178,756	274,482
現金及び現金同等物の期首残高	1,870,242	2,071,657
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,691,485	2,346,140

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	東南アジア	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,079,736	972,058	621,656	4,673,451	—	4,673,451
セグメント間の内部売上高又は振替高	115,128	55,916	20	171,066	△171,066	—
計	3,194,864	1,027,975	621,677	4,844,517	△171,066	4,673,451
セグメント利益	274,494	59,141	160,967	494,604	43,089	537,693

(注) 1. セグメント利益の調整額43,089千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△18,581千円及び報告セグメント間の取引の相殺消去等61,670千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	東南アジア	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,907,279	1,048,228	636,411	4,591,920	—	4,591,920
セグメント間の内部売上高又は振替高	82,780	63,624	16	146,422	△146,422	—
計	2,990,060	1,111,853	636,428	4,738,342	△146,422	4,591,920
セグメント利益	239,976	75,457	168,789	484,223	33,970	518,193

(注) 1. セグメント利益の調整額33,970千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△20,202千円及び報告セグメント間の取引の相殺消去等54,172千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。